

さのびでまなぶ

注目のイベント

特別限定企画

上品會のきものを
着てみませんか

「上品會」は染織五芸と呼ばれる技を駆使して制作され、高島屋が選定する創作きものです。登録有形文化財の日本家屋・隆泉苑で、専門の着付け員とともに、この「上品會」のきものを体感してみませんか。

日時：11/16(土)、17(日)
10:00～11:30/12:30～14:00/
14:00～15:30/15:30～17:00

会場：隆泉苑(佐野美術館庭園内)

定員：各回3名

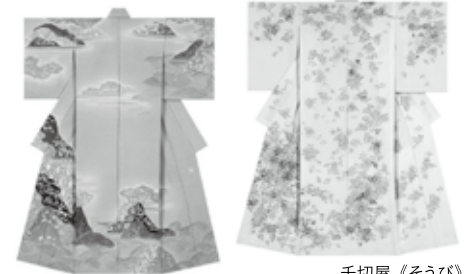
参加費：5,000円(呈茶付き)

※要申込・先着順

※講座参加者には会期中有効の

割引券を1枚差し上げます。

※長じゅばん、足袋、肌着、履物、
着付け用品は各自でご用意ください。



千切屋《そうび》
千總《彩麗料紙文》 ※帯は龍村をご用意する予定です。

同時開催
着物の展示販売会

老舗高島屋の着物を
ぜひ間近でご覧ください。
※どなたでも入場できます。

聞香

～香りを聞いてみましょう
【新花月香】

新花月香は、香を聞きその答えを「朧月」「雁金」など花鳥風月の心に親しむ、香札を使った組香です。隆泉苑「書院の間」で風雅なひとときを楽しめると、ご好評いただいている聞香の講座を、どうぞお楽しみください。

日時：11/30(土)、12/1(日)
10:00～12:00/14:00～16:00

講師：南方秀雲鶴(安藤家御家流)

会場：隆泉苑(佐野美術館庭園内)

定員：各回20名

参加費：1,500円

※要申込・先着順

講演会

「高島屋呉服の魅力
—流行の創出と伝統の継承—」

青木氏は、高島屋のきものコレクション、とりわけ「百選会」の調査・研究・発表に数多く携わるスペシャリストであり、近代日本の服飾史を専門とする研究者です。展覧会をより楽しむために、コレクションの魅力について学びましょう。

日時：12/7(土) 14:00～16:00
講師：青木美保子(京都女子大学准教授)
会場：佐野美術館講堂
定員：60名
聴講料：500円
※要申込・先着順

小中学生対象講座

着物を着て
和室のマナーを学ぼう

着物を着て和室の作法を学ぶ講座です。襖の開け閉め、おじぎの仕方、お抹茶とお菓子のいただき方など、体験しながら楽しく学びましょう。担当学芸員による「きもの・装いの美」展のギャラリートークもあり、和の心を学ぶ充実の内容となっております。ぜひご参加ください。

日時：10/19(土) 10:00～12:00

講師：太田宗侑(裏千家茶道教授)

会場：隆泉苑(佐野美術館庭園内)

定員：20名

参加費：1,500円

(さのびこどもくらぶ会員は1,000円)

※要申込・先着順

※着物は当館でご用意しますが、
お持ちの方はぜひご持参ください。
着付けはお手伝いいたします。

その他のイベント

2013.10-12

「きもの・装いの美」展
開催中

●10/26(土)・11/9(土)・12/14(土)
担当学芸員のギャラリートーク

佐野美術館のお茶会

佐野美術館は年に2～3回、お茶会を開いています。展覧会に合わせて開催する「三泉茶会」、慈雲尊者筆の「心神」(佐野美術館所蔵)を床にかけ、新年の始めとする「慈雲会」等です。

今年度は、「きもの・装いの美」展によせて三泉茶会を開催します。洋装でもお越しいただけるお茶会ですので、展覧会を鑑賞した後など、お気軽にお立ち寄りください。

また、「慈雲会」は、流派の違う2人の席主によるお茶席と点心を、2時間程度でゆったり楽しめます。



■三泉茶会「きもの・装いの美」展によせて

日時：11/2(土)、3(日) 10:00～15:00

席主：2日/原宗香(表千家)、

3日/渡辺宗契(裏千家)

会場：隆泉苑(佐野美術館庭園内)

会費：前売茶券1,500円(入館券込)、

当日茶券1,000円(入館券別)

※1日全7席、1席約40分

同時開催：茶道具展示販売会「しおや」

■慈雲会茶会

日時：平成26年1/11(土)

席主：濃茶/鈴木宗房(裏千家)、

薄茶/原宗香(表千家)

会費：7,000円

会場：隆泉苑(佐野美術館庭園内)



※どちらも要申込・
先着順

きものを着ること

渡邊妙子館長の
ひとこと
いいかしら？

連載

其の十

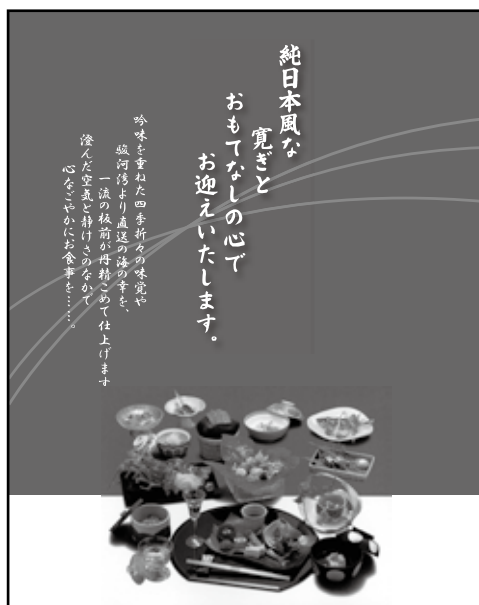
昭和40年代の中ごろ、三島に赴任して数年、正月にきものを着たくなった。美術館通りに面して、かつて「五光」という呉服店があった。なぜか、その店に入ってみたくなり、重々しいガラス戸を開けて一歩入ると、品のいい白髪の老人が「いらっしゃい」と、気後れしている私を、笑顔で迎え、「これ、お似合いですよ」と、反物をさっと上り框の畳の上に広げた。センスのいい、抽象的な模様で、一目で気に入った。すると「帯はこれ」と反物の上に帯を重ねて広げた。若草色のこれも抽象的模様だった。私は早速仕立てを依頼した。以来、きものを着ることにちよつと自信が持てるようになった。

近年、正月には、慈雲会(茶会)を開く。隆泉苑の池のほとりを、きもの姿が三三五五に行き交う風景は微笑ましい。「ご多用の中を、ようこそ」と声をかけると、「きものが筆筒の中で寂しがっているから、着たかったの」と。茶会は単なる切っ掛け、きものを着たいからという。「日本のきもの」は不思議な着物です。体形が細めでも太めでも、それぞれに様になるからです。きもの面白さは、その着方にあります。平面に造られたきものを、人体という立体が着るのですから、当然皺がよったり、たるんだりする。それぞれの体形を微妙な曲線に替えていくのが着こなし。曲線の揺らぎが包まれた心身の風情を醸し出す。人は誰でも自分の体の嫌いな部分がある。きものはその嫌いな部分をさりげなく隠し、自分でも気がつかない良さを引き出してくれる。そう、きものを着る機会を増やしましょう。三島の街中で。



Welcome to Tully's Coffee
タリーズの1杯が満たされた
空間を演出します

タリーズコーヒー
(沼津店)
沼津市高島本町1-5
イシバシプラザB1F
アネックスF2

INFORMATION
2013.10-12 展覧会スケジュール

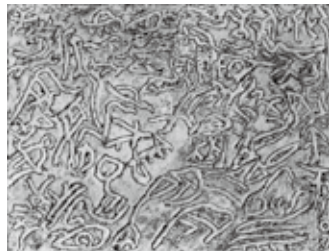
さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

- 10/1(火)～10/25(金) 浜田真理展(絵画)
- 11/1(金)～11/25(月) 鈴木秀昭展(陶芸)
- 12/1(日)～12/25(水) 杉山英雄展(版画)

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町12-3
TEL 055-991-0034 <http://www.sanshin-zen.jp>

浜田真理
《今日、鳥を見た》
2004年



開館時間：10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)
休館日：毎週木曜日(祝日の場合開館)／
展示替期間中／年末年始(12/24～1/6)

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス(4番のりば：新城橋行き又は大平行き)／三島循環バス「せせらぎ号」(1番のりば)で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km
※駐車場あり。混雑時には市営駐車場(有料)もありますのでご利用ください。